

1. 件 名：訓練のあり方及び規制の関与の検討に係る試行について

2. 日 時：令和5年4月11日 14:00～15:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職

実用炉監視部門

菊川管理官補佐

専門検査部門

岡村検査官、長澤検査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部防災安全グループ グループマネージャー 他1名

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他5名

四国電力株式会社

原子力本部 管理グループ グループリーダー 他2名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他1名

5. 要 旨

関西電力から、訓練等のあり方に係る検討課題のうち、中期計画に関する検討状況について、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下をコメントした。

- この中期計画作成要領案で試行できる段階にあると思われるので、まず試行して直していく
- 現状の段階が低い等、中期計画末期の目標が書きづらい場合は、期間途中で中期計画を見直す旨作成要領に盛り込んではどうか
- 試行の項目を選ぶ際には、選ばれなかった項目への展開が容易となるよう、カテゴリ分けした上で選ぶこととする

関西電力から、異論がない旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 緊急時対応組織の中期計画の策定および運用について（関西電力株式会社）